



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月14日
東・名

上場会社名 ICDAホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 3184 URL http://www.icda.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)向井 弘光
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)服部 宝 (TEL) 059-381-5540
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第3四半期 | 20,131 | △1.2 | 882 | △1.9 | 899 | 0.3 | 638 | 9.8 |
| 2019年3月期第3四半期 | 20,382 | 10.2 | 899 | 80.5 | 896 | 83.9 | 581 | 87.2 |

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 663百万円 (18.6%) 2019年3月期第3四半期 559百万円 (56.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第3四半期 | 304.17 | — |
| 2019年3月期第3四半期 | 277.05 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年3月期第3四半期 | 14,785 | 5,990 | 39.3 |
| 2019年3月期 | 14,989 | 5,437 | 35.1 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,810百万円 2019年3月期 5,267百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | — | 0.00 | — | 50.00 | 50.00 |
| 2020年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2020年3月期(予想) | — | — | — | 50.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 28,000 | △0.6 | 1,130 | △1.5 | 1,120 | △2.3 | 791 | 7.2 | 376.79 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2020年3月期3Q | 2,100,000株 | 2019年3月期 | 2,100,000株 |
| 2020年3月期3Q | 64株 | 2019年3月期 | 64株 |
| 2020年3月期3Q | 2,099,936株 | 2019年3月期3Q | 2,099,936株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、2018年12月に閉店したポルシェセンター鈴鹿の跡地にハイクラス車専門中古車販売店、ヴァーサスプラス鈴鹿店を4月にオープンいたしました。また、2019年3月に閉店したPOINT⑤羽津店の土地・建物を4月に売却し、これにより固定資産売却益が発生いたしました。国産新車販売においては、N-BOXが引き続き好調でありました。また、中古車販売においては、新店舗効果は少ないものの既存店の販売状況は前期に引き続き堅調に推移いたしました。しかしながら2019年10月の消費税増税以後は、需要反動減の影響を受けました。これらの結果、売上高は201億31百万円と前年同期と比べ2億51百万円(1.2%)の減収、営業利益は8億82百万円と前年同期と比べ16百万円(1.9%)の減益、経常利益は8億99百万円と前年同期と比べ2百万円(0.3%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億38百万円と前年同期と比べ56百万円(9.8%)の増益となりました。

① 売上高及び営業利益

売上高は201億31百万円と前年同期と比べ2億51百万円(1.2%)の減収、営業利益は8億82百万円と前年同期と比べ16百万円(1.9%)の減益となりました。セグメント毎の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

(自動車販売関連事業)

当セグメントにおきましては、国産新車販売は、N-BOXが引き続き好調でありましたが、部品不具合によるN-WGN出荷停止および、新型FITの発売延期があり、さらに消費税増税の影響により販売台数が鈍化いたしました。国産新車販売台数は前年同期比2.4%増3,801台となりました。また、輸入車においては、消費税増税の影響を受け、輸入車販売台数は前年同期比12.1%減の413台となり、前期に閉店したポルシェセンター鈴鹿の減少分をカバーすることができませんでした。これらの結果、新車販売台数は前年同期比0.8%増の4,214台となりました。中古車販売においては、グループ間連携の強化を図り、中古車商品在庫の早期入替、物流システム等の見直しを継続し、新店舗における上乗せ部分もありましたが、消費税増税の影響を受け、中古車販売台数は前年同期比0.3%減の7,337台となりました。

また、販売費及び一般管理費については、新店舗に係る販売費、設備費等が増加いたしました。これらの結果、売上高は195億7百万円と前年同期と比べ2億91百万円(1.5%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は9億65百万円と前年同期と比べ5百万円(0.6%)の減益となりました。

(自動車リサイクル事業)

当セグメントにおきましては、鉄・アルミ等の資源価格相場は低迷しておりますが、リユースパーツ販売を強化することで安定した売上を確保しております。これにより生産台数(再資源化处理)は前年同期比17.5%増の7,448台となりました。生産台数の増加に伴い、使用済自動車の入庫は、前年同期比24.0%増の7,487台となりました。しかし、使用済自動車の仕入価格は上昇傾向が続いており、設備費、人件費等の増加もありました。これらの結果、売上高は6億23百万円と前年同期と比べ40百万円(6.9%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は90百万円と前年同期と比べ18百万円(17.3%)の減益となりました。

② 経常利益

営業外損益は、営業利益が減少しましたが、受取負担金の発生等により営業外収益は増加し、前年同期比における借入金残高減少のため支払利息は減少し、営業外費用は減少いたしました。これらの結果、経常利益は8億99百万円と前年同期と比べ2百万円(0.3%)の増益となりました。

③ 親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増加に加え、旧POINT⑤羽津店の土地・建物の売却による固定資産売却益77百万円発生その他、和解金の支払に伴う受取保険金の発生もありました。税金等調整前四半期純利益は9億76百万円と前年同期と比べて79百万円(8.9%)の増益となり、法人税等(法人税等調整額を含む)は3億22百万円となりました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は6億38百万円と前年同期と比べ56百万円(9.8%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2億4百万円減少し、147億85百万円となりました。これは主に、建物及び構築物の減少1億62百万円、土地の減少1億49百万円、現金及び預金の減少1億4百万円、商品及び製品の増加2億41百万円等によるものであります。

② 負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より7億56百万円減少し、87億94百万円となりました。これは主に、買掛金の減少4億75百万円、前受金の減少1億93百万円、借入金の増加2億57百万円等によるものであります。

③ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より5億52百万円増加し、59億90百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上6億38百万円、配当金の支払1億4百万円による利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通り推移していることから、2019年5月14日公表の連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 861,836 | 757,756 |
| 受取手形及び売掛金 | 409,956 | 362,810 |
| 商品及び製品 | 2,408,160 | 2,649,860 |
| 仕掛品 | 3,427 | 2,411 |
| 原材料及び貯蔵品 | 36,924 | 36,195 |
| その他 | 225,215 | 272,276 |
| 貸倒引当金 | △264 | △259 |
| 流動資産合計 | 3,945,255 | 4,081,051 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 3,097,518 | 2,935,501 |
| 土地 | 5,823,949 | 5,674,303 |
| その他（純額） | 1,051,313 | 1,042,870 |
| 有形固定資産合計 | 9,972,781 | 9,652,676 |
| 無形固定資産 | 58,307 | 61,054 |
| 投資その他の資産 | 1,012,948 | 990,384 |
| 固定資産合計 | 11,044,037 | 10,704,115 |
| 資産合計 | 14,989,293 | 14,785,167 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,933,240 | 1,457,628 |
| 短期借入金 | 3,297,898 | 3,836,098 |
| 未払法人税等 | 264,816 | 105,179 |
| 前受金 | 1,157,216 | 963,540 |
| 賞与引当金 | 154,039 | 80,380 |
| その他 | 597,639 | 449,705 |
| 流動負債合計 | 7,404,850 | 6,892,531 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,096,923 | 815,847 |
| 役員退職慰労引当金 | 290,119 | 300,130 |
| 退職給付に係る負債 | 695,842 | 725,174 |
| その他 | 63,774 | 61,245 |
| 固定負債合計 | 2,146,659 | 1,902,398 |
| 負債合計 | 9,551,510 | 8,794,930 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,161,078 | 1,161,078 |
| 資本剰余金 | 1,148,992 | 1,148,992 |
| 利益剰余金 | 2,975,140 | 3,508,889 |
| 自己株式 | △107 | △107 |
| 株主資本合計 | 5,285,102 | 5,818,852 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △10,458 | △2,247 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △7,161 | △6,306 |
| その他の包括利益累計額合計 | △17,619 | △8,554 |
| 非支配株主持分 | 170,299 | 179,939 |
| 純資産合計 | 5,437,782 | 5,990,236 |
| 負債純資産合計 | 14,989,293 | 14,785,167 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日) |
|------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 売上高 | 20,382,729 | 20,131,200 |
| 売上原価 | 16,469,714 | 16,215,382 |
| 売上総利益 | 3,913,014 | 3,915,818 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,013,835 | 3,033,599 |
| 営業利益 | 899,179 | 882,219 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 6,874 | 7,298 |
| 受取賃貸料 | 8,773 | 9,205 |
| 受取保険金 | 16,945 | 22,319 |
| 受取負担金 | — | 2,896 |
| その他 | 7,347 | 8,160 |
| 営業外収益合計 | 39,940 | 49,878 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 28,204 | 22,476 |
| 支払手数料 | 7,867 | 6,872 |
| その他 | 6,280 | 3,720 |
| 営業外費用合計 | 42,351 | 33,070 |
| 経常利益 | 896,768 | 899,027 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 77,217 |
| 受取保険金 | — | 38,677 |
| 特別利益合計 | — | 115,895 |
| 特別損失 | | |
| 和解金 | — | 38,677 |
| 特別損失合計 | — | 38,677 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 896,768 | 976,245 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 279,683 | 289,528 |
| 法人税等調整額 | 16,133 | 32,789 |
| 法人税等合計 | 295,817 | 322,318 |
| 四半期純利益 | 600,950 | 653,926 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 19,160 | 15,180 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 581,789 | 638,746 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日) |
|-----------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 四半期純利益 | 600,950 | 653,926 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △43,021 | 8,210 |
| 退職給付に係る調整額 | 1,308 | 1,003 |
| その他の包括利益合計 | △41,712 | 9,214 |
| 四半期包括利益 | 559,237 | 663,140 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 539,857 | 647,811 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 19,380 | 15,329 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2 |
|-----------------------|---------------|----------------|------------|--------------|----------------------------|
| | 自動車販売 関連事業 | 自動車 リサイクル事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 19,799,823 | 582,906 | 20,382,729 | — | 20,382,729 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 13,805 | 24,255 | 38,060 | △38,060 | — |
| 計 | 19,813,628 | 607,161 | 20,420,789 | △38,060 | 20,382,729 |
| セグメント利益 | 971,262 | 109,481 | 1,080,743 | △181,564 | 899,179 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△181,564千円には、セグメント間取引消去△176千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△181,387千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2 |
|-----------------------|---------------|----------------|------------|--------------|----------------------------|
| | 自動車販売 関連事業 | 自動車 リサイクル事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 19,507,985 | 623,215 | 20,131,200 | — | 20,131,200 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 11,086 | 20,099 | 31,185 | △31,185 | — |
| 計 | 19,519,071 | 643,315 | 20,162,386 | △31,185 | 20,131,200 |
| セグメント利益 | 965,685 | 90,493 | 1,056,178 | △173,959 | 882,219 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△173,959千円には、セグメント間取引消去△92千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△173,867千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。